

よくあるご質問（FAQ）

過去のオープンキャンパスにおける個別相談でよくあったご質問です

このほか、本学の以下のサイトもご覧ください

●入試関係のご質問 [本学 入試情報サイト「学部・学域」](#)

●現代システム科学域に関するご質問 [現代システム科学域 よくあるご質問](#)

学域・学類について

Q. 環境社会システム学類ではどのようなことを学べますか？

A. 自然系・社会系・政策系の3つの分野を横断的に学びます。2年次までは幅広く学び、3年次から専門分野を選択します。

Q. 環境社会システム学類の特徴や魅力は何ですか？

A. 文理融合型の学びが特徴で、多様な視点から環境問題や社会課題を考える力を養うことができます。幅広い分野の学生や教員と関わることで、視野を広げられる点も魅力です。

Q. 文系・理系が混ざった学類とはどういう意味ですか？

A. 環境社会システム学類では、社会学・経済学・法学・自然科学など複数の学問分野を組み合わせで学びます。例えば環境をテーマに、社会環境に関する文系的な学問（社会学、地理学、歴史学、倫理学、政策学、経済学、法学など）と理系的な環境科学（地球環境から地域での自然環境、環境生物学、公衆

衛生学、環境化学、景観計画学、環境再生学、環境アセスメント学など）とを学びます。

Q. 学域単位入学とは何ですか？

A. 入学時点で学類を決めず、2年次以降に自分の興味や成績に応じて学類を選択できる制度です。

Q. 未来デザインコース（FDC）とは何ですか？

FDCは、自らがデザインする将来ビジョンを実現することを目指し、複数の学問分野を融合的に学ぶコースです。学域単位入学生だけが選択できます。

詳細はこちら  [学域入学およびFDC](#)

Q. 入学後に専攻を考える時間はありますか？

A. 1・2年次に幅広く学びながら、自分に合った分野をじっくり考えることができます。

授業・学びについて

Q. 授業はどのようなスタイルですか？

A. 主に対面授業ですが、一部オンライン授業もあります。なお、フィールドに出て行く機会もあります。

Q. 総合知を重視した授業とはどんなものですか？

A. 一つの分野だけでなく、環境学・社会学・政策学など複数の専門領域を組み合わせて課題解決を目指す学びがあります。例えば、海洋環境の評価や予測、海とひとの共生、海洋プラスチック問題などに対して、海をキーワードにして分野横断的な様々な学びがあります。

Q. 環境社会システム学類のシラバスを教えてください。

A. ホームページに掲載されているので下記のページで確認してみると良いでしょう。

 [シラバス・履修案内](#)

Q. PBL（課題解決型学習）とは何ですか？

A. 実社会の課題をテーマに、さまざまな専門分野の知識を活かして解決策を考える実践的な授業です。

詳細はこちら  [PBL プログラムと PBL 演習](#)

Q. 実習やフィールドワークはありますか？

A. 社会調査や地域研究など、現地でのフィールドワークを行う授業があります。

Q. グループワークは多いですか？

A. 授業によって異なりますが、他の学生と協力しながら学ぶ機会が多くあります。

資格・進路について

Q. 取得できる資格はありますか？

A. 中学校社会科・高等学校公民科の教員免許、社会調査士、自然再生士補などの資格取得が可能です。

Q. 卒業後の進路にはどのようなものがありますか？

A. 情報通信、メーカー、金融、サービス、建設業などの一般企業、公務員、専門性を活かした研究職など、多様な進路があります

過去の主な進路はこちら  [就職・進路](#)